

映画監督・今村昌平は、1971年より一連のテレビ・ドキュメンタリーの制作に着手する。「棄民シリーズ」と題されたこの中編群で、未帰還兵の取材のために訪れた東南アジア各地にて、今村は元「からゆきさん」の日本人老女たちに出会う。そうして完成したのがドキュメンタリー『からゆきさん』(1973)である。それ以前にも今村は劇映画において、度々、寒村出身の女性主人公が日本の近代／前近代に翻弄される様子を性の主題とともに捉えてきた。と同時にそれら今村の劇映画は、徹底した取材とロケ撮影を重視したドキュメンタリー的な要素を併せ持つものでもあった。『からゆきさん』は、実際の元「からゆきさん」の女性たちを映像に記録している一方で、今村の劇映画の延長線上にあり、今村作品のジェンダー表象を再考するにあたっても重要な位置を占めるものである。本セミナーでは、この貴重なドキュメンタリー作品を、映画学と歴史研究の立場からそれぞれ考察し、本作を捉えなおす機会としたい。

(※映画の上映はありません)

報告者

片岡佑介

一橋大学ほか非常勤講師
立教大学ジェンダーフォーラム教育研究嘱託

嶽本新奈

お茶の水女子大学ジェンダー研究所特任講師

司会

大橋史恵

お茶の水女子大学ジェンダー研究所准教授

言語：日本語

事前予約・登録制(参加費無料)

右のQRコードか当研究所HPよりお申し込みください



今村昌平・ドキュメンタリー映画
『からゆきさん』(1973)再考

「棄民」を記録する

会場：お茶の水女子大学 国際交流留学生プラザ3階 セミナー室

2023年2月17日(金)14:00-16:00

ハイブリッド
Zoom Webinar